

# 修了レポート

《平成30年度 専門課程 水災害予報・水防企画 研修》

【 名簿番号: 19 番 所属: 笛吹市 総務部 防災危機管理課 名前: 堀内正博 】

## I. 目標達成

### (1) 自己目標 『この研修を受けるに当たり設定した“目標”』

水害に対し気象状況や関係機関が発表する情報をもとに、適切な災害体制の構築と地域住民に対し適切な避難指示を行えることを成果目標とする。

### (2) 上記(1)で設定した“目標”の達成の程度

( 達成されたこと、されなかったこと、その原因等 )

演習を通して、適切な災害体制の構築と地域住民に対し時系列的に適切な避難指示等の対応が出来たと思えます。

国などの関係機関に対し災害の状況、対応依頼など、相手に対して伝わりにくいところもあったので、正確に状況、対応などを伝達できるよう改善を行う。

## II. 研修成果の今後の活用

### (1) 自分自身の業務へどのように反映していくか

今後、水災害訓練を予定しているので、今回の演習を訓練に取り入れ実施していく。

### (2) 組織へどのように成果を浸透することができるか。できないと考える場合はその理由

演習では研修生チーム全員で今ある情報を活かし何が最善なのか意見を出しあいながら、対応を行なった、研修生が組織の違う人たちで構成されていたので、災害対応において様々な意見、考えから最善な対応を行なったことで、チーム全体の災害対応のレベルアップにつながったと思います。

同じように、今後実施する水害訓練に研修で行ったような演習訓練を取り入れることで、水害に対して組織内のレベルアップにつなげる。

### (3) 研修のカリキュラムにおいて、実務をする際に、自分には活用しづらい、難しいと思われた内容とその理由

とくになし